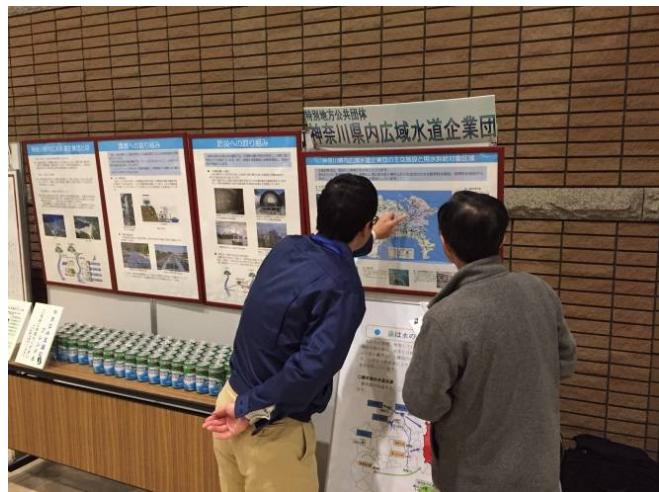
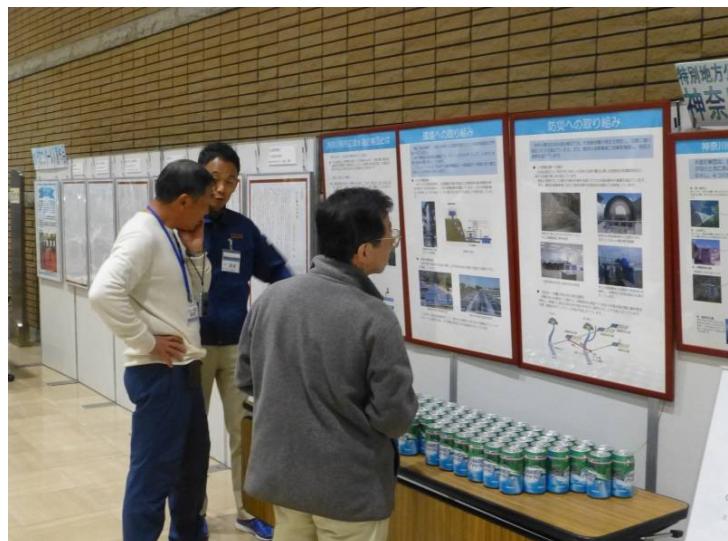


『第33回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム』に出展しました！

平成28年11月5日（土）はまぎんホールヴィアマーレ（みなとみらい）で開催された標記フォーラムにパネル展示を行いました。このフォーラムは神奈川県水源環境保全課が主催し、みなさまに水源環境を守る取組みを知っていただくために開催されています。神奈川県内広域水道企業団では、水源保全をはじめとした水の環境の中で、水道水がつくられていることを知っていただくために参加しました。



←パネルを使って、来場者の方々に当企業団の事業内容、各水道局との役割分担などについてお話をさせていただきました。特に、横浜地域の水道水の約3割が酒匂川から取った水であることにみなさん驚かれていました。↓



相模湖上流域が神奈川県の水源というイメージを持っている方が多いですが、県西部にある丹沢湖から酒匂川に流れる水も神奈川県の重要な水源となっています。この2つの川のおかげで神奈川県は渇水が起こりにくいといわれています。

神奈川県で災害が起こっても安定的に水道水を届けられるよう、当企業団が相模川と酒匂川で水を相互に融通できる体制を整えていることに関心を示される方が多くいらっしゃいました。



フォーラムには多くの県民のみなさまに来場していただきました。

今後も、水源保全と水道事業の関係性についてもっと多くの方に興味を持っていただけるよう、わたしたちもこのようなイベントに参加していきます。